

久居地域 4~7月の主な催し物

4/7(土) 榊原温泉さくらまつり

場所 榊原自然の森 湯の瀬多目的広場
時間 9:00 ~ 13:00 (小雨決行)
内容 湯の瀬太鼓、ばらっこソーラン、大声コンテスト、地元グループによる出店、餅まきなど
問い合わせ 榊原温泉さくら祭り実行委員会 ☎252-0220



4/21(土) グリーンフェスティバル

約 5,000本のキャンドルを灯すキャンドルナイトをはじめ、食・雑貨・ワークショップをテーマとしたグリーンカフェやアコースティックライブを開催



場所 緑の風公園 (近鉄久居駅東口)
時間 15:00 ~ 21:00 (小雨決行)
内容 15:00 ~ グリーンカフェ & ライブ
 17:30 ~ キャンドルナイト
問い合わせ 久居まつり実行委員会 (久居総合支所地域振興課内) ☎255-8846



久居文化協会 山野草展

日時 5月5日(土) 9:00~17:00、6日(日) 9:00~15:00
場所 久居公民館
内容 山野草展示、苗木販売など
問い合わせ 久居文化協会盆栽部 代表 岡田さん ☎255-7106



四季の彩り祭り 七夕☆星祭り

日時 7月7日(土) 10:00~15:30
場所 久居総合福祉会館 レクリエーションホール (南館3階)
内容 ステージ発表 (舞踊・詩吟・詩舞・太鼓・ダンスなど) 各種創作体験・展示コーナー
問い合わせ 四季の彩り祭り実行委員会事務局 垣野さん ☎255-3180



毎月第3土曜日は緑の風マルシェ 5/19 6/16 いずれも10:00~15:00

内容 毎月、趣向を凝らした企画で久居駅東口「緑の風公園」にお店が並ぶ フェイスブックで出店情報チェック
問い合わせ 久居げんき会 代表 石川さん ☎090-2775-5306



予告 2018秋の久居まつりは 10月21日(日) 久居二ノ町・本町周辺で
 ひさい版仮装大笑2018は 11月4日(日) 津リージョンプラザで開催予定

ひさい地域だより
年4回発行

編集
発行

津市久居総合支所 地域振興課
☎255-8803 FAX 255-0960
E-メール 255-8812@city.tsu.lg.jp

〒514-1192 津市久居新町3006番地 ポルタひさい3階
地域の皆様からの情報提供もお待ちしております!

ひさい地域だより

春号

久居体育館がリニューアルオープン

昨年 11月から改修工事を行っていた久居体育館が、リニューアルオープンしました!
 長期にわたる改修工事により、利用者の皆さんにご不便をお掛けしましたが、多くの人々に、より快適に、より使いやすく生まれ変わりましたので、ぜひご利用ください。
 また、同施設は、今年夏に開催される全国高校総体(インターハイ)や 2021三重とこわか国体で、なぎなた競技の会場となることと決定しており、より良い施設環境で競技関係者や観客の皆さんをお迎えします。

改修内容

- ①アリーナ床改修
- ②天井照明器具交換(LED化)
- ③内装塗装替
- ④更衣室およびシャワー設備改修(ユニバーサルデザイン化)
- ⑤トイレ改修(ユニバーサルデザイン化)
- ⑥既設スロープに最も近い出入り口へ自動ドアを新設
- ⑦駐車場区画線など改修 (車いす駐車場3台・思いやり駐車場1台を新設)
- ⑧建具改修



津市でインターハイ5競技が開催

ハンドボール	7/27~8/1	サオリーナなど
バレーボール女子	8/1~8/5	サオリーナなど
レスリング	8/4~8/7	メッセウイング・みえ
なぎなた	8/5~8/7	久居体育館
柔道	8/8~8/12	サオリーナ

平成30年度全国高等学校総合体育大会
2018 彩る感動 東海総体
 翔べ誰より高く東海空へ 2018.7.26-8.20
問い合わせ 久居体育館 ☎255-6081



2018 サマーフェスティバルひさいは インターハイのため 8月12日(日)に開催予定! 順延は13日(月)のみ

H30年度 久居地域づくり活動支援事業を募集します

「地域力の維持・再構築」を目的とし、地域で活躍している各種団体が相互に連携して行う自主的な地域づくり活動を応援するため、事業提案を募集します。

補助率は補助対象事業経費の1/2以内(千円未満切り捨て)とし、1事業につき上限30万円、ただし、複数自治会で協働する場合は上限60万円。

応募期間 4月2日(月) ~ 4月27日(金)

応募方法 所定様式を久居総合支所生活課または同地域振興課へ提出 (榊原・栗葉出張所経由で提出する場合は、締め切りより早めに提出してください)

注意事項 ①申請期間中に予算枠を上回る応募があった場合は、内容を審査の上、予算を按分して交付決定します
 ②ご不明な点がある場合には、個別に説明しますのでお気軽に問い合わせ先へご連絡ください

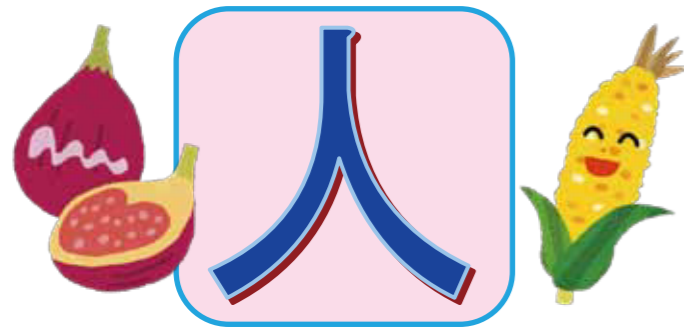
活用して
ください



榊原1区は、同事業で小会式を実施しました

問い合わせ 久居総合支所 生活課 ☎255-8839 地域振興課 ☎255-8819

久居地域で活躍している人たち



榊原町の築100年を超える古民家で、一志パラサポート協会が運営する障がい者の就労事業所スマイルコーンの「お父さん」こと川原田さんと「お母さん」こと大窪さんにお話を伺いました。

設立のきっかけは？

榊原町でイチジク農園を経営する川原田さんは、自身が車いす生活者。多様な農作業を助け合う仕組みをつくれれば、障がい者が就労できるのではと考え、平成24年から稲葉特別支援学校高等部の農業研修を受け入れてきました。

一方、7年前に障がいをもつ娘を亡くした大窪さん(元NPO津サポートセンター代表理事)は、時が過ぎ、再び障がい福祉の現場に立ち、みんなの元気な笑顔が見たいと考えていました。

それを知った元稲葉特別支援学校校長の浅生さんが、大窪さんを川原田さんへ引き合わせたことから、障がいをもつ人と一緒に農業をしようという話がスタート。平成26年夏に一志パラサポート協会を立ち上げ、平成27年2月に事業所を開所しました。

古民家の雰囲気は、まるで「大きな家族」

毎朝、9時半を過ぎると古民家へ人が集まってきました。毎日9人前後が集まり、リラックスしたムードでお茶を飲んだり、ゲームをしたり…作業前の時間を自由に過ごします。お父さん、お母さんが温かく声をかける雰囲気は、まるで『大きな家族』。「毎日通いたい」という利用者の声も納得です。

そして、10時になると朝の会が始まります。みんなで、その日の天候を考えて作業内容の確認、けが予防のため体操をしてから、農園へ移動。

単純作業ばかりではなく、作業を通じて自然に人と交わる機会をつくることで社会性の向上を図り、自作商品の販売体験を通じ、商品の価格設定や、お客様へ商品をPRすることで、やる気や目的意識を育てています。

お気軽に見学にお越しください

問い合わせ 就労継続支援B型事業所スマイルコーン 代表 大窪さん ☎・FAX261-4935 E-メール ichi-ps@za.ztv.ne.jp

就労継続支援B型事業所スマイルコーン



一人一人が農業を楽しみおその笑顔をつもろこし一粒一粒に見立てて

農業と福祉の連携「農福連携」とは？

農福連携とは、障がい者が栽培体験、農作業、加工品製造などに携わることをいい、福祉サイドからは、農業分野での活躍を通じて体力や社会性の向上・社会参画を促すなど、農業サイドからは、人手不足の解消・耕作放棄地の活用などのメリットが期待され、近年、全国的に取り組みが進んでいます。

地域とのかかわりについて

4年目に入り、立ち上げ当初の想いからブレることなく活動を続けてきた成果が徐々に現れてきました。近所の人から声を掛けてもらったり、農園へのアドバイスももらったり…農園の除草などの仕事も新たに受けています。

近年、事業所の近隣でも、空き家や耕作放棄地が増えてきました。そのようなときに声を掛けてもらえるよう、日頃から地域と事業所との関係をつくり、将来的には自分たちができる地域活動をみんなで考えてやっていきたいと話してくれました。

自分たちに合った作物・加工品を研究しつつ、売れる商品・販路を意識しながら事業展開している姿から今後の活躍にますます期待が膨らみます。

農林水産省の計画認定を受けました 今後、製造を拡大していきます



健康茶「スギナ茶」



丁寧にどくだみの葉を洗う様子

大勢のスタッフに支えられる「ひさい榊原温泉マラソン」

昨年11月に開催された「第20回記念ひさい榊原温泉マラソン」は、風が強く寒い日となりましたが、県内外から2,000人を超えるランナーが集まり、榊原・栗葉地域を元気に走り抜けました。

このマラソンの3つの自慢！それは、市内で唯一「ハーフマラソン」を種目に持つこと、参加賞としてプレゼントされる入湯券で、温泉力が実証された「榊原温泉」を堪能できること、500人を超える観察員やスタッフに支えられていることです。

地域の皆さんの協力があったからこそ継続してこられました。



ランナーに水を手渡す浦山さん(左) 平成29年11月20日中日新聞より

長年、給水所スタッフとしてお手伝いいただいている浦山さんは、この春で101歳。10年ほど前に給水所を設置した当初から、看護師として勤めた経験を生かし、ランナーの体調を気遣いながらお手伝いをしていただいています。

また、大会後のスタッフアンケートでは、「毎年、カラフルなユニフォームのランナーが走り抜け、里山がお花畑のよう。次回大会まで元気でいてお手伝いしたい。」との声も寄せられました。参加者だけではなく、このマラソンのお手伝いを励みに元気でくださる人がいることを、とてもうれしく思います。

暖かくなってきました。次回大会に向けて、トレーニングを始めてみては？

20回記念抽選会や元中日ドラゴンズの井上一樹さんなどに大会を盛り上げていただきました。



平成30年度は、11月18日(日)に開催決定!!

問い合わせ ひさい榊原温泉マラソン大会実行委員会(久居総合支所地域振興課内) ☎255-8803

シルバーエミカをご利用ください

シルバーエミカは、高齢者の皆さんの健康づくりや生きがいづくりを支援する津市高齢者外出支援事業として、市内にお住まいの65歳以上の皆さんを対象に無償交付している津市オリジナル交通系ICカードです。

応募方法 **ステップ1** 市民課へマイナンバーカードを申請(発行まで約1ヵ月必要)
ステップ2 マイナンバーカード暗証番号(4桁)を確認の上、福祉課へシルバーエミカ交付申請(即日発行)

シルバーエミカの特徴

- ①三重交通グループの路線バスやNPO法人バスネット津のぐるっと・つーバスの運賃支払いに利用できる乗車ポイントがついている(1ポイント1円換算、年間上限2,000ポイント)
- ②津市コミュニティバスは、降車時に乗務員へシルバーエミカを提示すれば無料で乗車できる

お知らせ 津市コミュニティバスでは、シルバーエミカの代わりに住所・氏名・生年月日の分かる公的証明書(運転免許証、健康保険証など)の提示により無料で乗車できる「シルバーエミカ取得促進期間」を設けていましたが、平成30年3月31日をもって終了しました。

問い合わせ 久居総合支所地域振興課 総務担当 ☎255-8812